



# ナイジェリア北東部における紛争の影響を受けた コミュニティの早期かつ持続可能な回復

💰 予算: 3,088,277 米ドル



実施期間: 2023年3月 - 2024年3月

## 開発課題

チャド湖流域、特にナイジェリア北東部における反乱は、深刻な被害をもたらした。人命が失われ、何世代にもわたる根深い不満が生まれ、社会・文化・経済システムが荒廃した。最も被害を受けたボルノ、アダマワ、ヨベの3州は、合わせて220万人の国内避難民を抱えており、440万人の少女と女性を含む840万人が緊急に支援を必要としている。

農地のかなりの部分が破壊され、軍事的な制限や反政府勢力の攻撃への恐れから、立ち入ることができない。国境の閉鎖、輸送ルート不安、市場の破壊は、貿易や事業活動に深刻な影響を与えている。反乱により、必要不可欠なインフラ、医療・教育施設、商業ビル、民家、農業資産が広範囲にわたって破壊されている。3州の推定被害総額は89億3,000万米ドルにのぼり、農業（37億米ドル）と民間住宅（33億2,000万米ドル）が損失の大部分を負担している。

女性と子どもは、危機の影響を受けた人口全体の83%を占め、新たな避難民の内87%を占めています。避難のジェンダーの側面は、女性と少女の福祉に大きな影響を与えています。家族の分断、士気の低下、性的暴力やジェンダーに基づく暴力、サービスへのアクセス拒否、身体的暴力、生存のための性行為などが一般的です。

## プロジェクトの目的

ナイジェリア北東部の紛争の影響を受けたコミュニティの安定化と早期復興を支援する。

対象コミュニティにおける生計と  
経済機会の社会経済的回復の  
改善を通じて。

対象州において、  
地方自治を強化し、  
基本的サービスへの  
アクセスを回復する。

社会的結束と地域社会の  
安全保障の再構築。

## プロジェクトの成果

対象コミュニティの生活と  
経済的機会が向上。

基本的サービスが回復し  
対象コミュニティの地方自治が  
強化される。

社会的結束と地域社会の  
安全保障を強化する社会的結束  
と地域社会の安全保障の強化。

## パートナーシップ

ボルノ、アダマワ、ヨベ各州政府  
国際協力機構（JICA）

## SDGs への貢献

